

TOSHIBA

Carrier

大空間空調の課題解決に最適

スポット・ゾーン空調システム

狙ったエリアの
効率的な空調を実現!

東芝キヤリア株式会社



大空間空調の課題解決に最適

スポット・ゾーン空調システム

狙ったエリアの効率的な空調を実現！

大空間空調の課題

課題 1 設置工事

- ダクト施工などの工事費削減のためエリア毎の空調を実施したい。
- 設置スペースが限られるため、状況にあった設置が可能な空調機が欲しい。

課題 2 快適環境確保

- 風の通りが悪く、熱がこもる場所の作業空間を空調して快適にしたい。
- ダクト設置により採光性が低下することは避けたい。

こんなお悩みありませんか？

東芝キャリアからのスポット・ゾーン空調システムのご提案

コンパクトな室内ユニットなので設置方法は現地に合せて柔軟に対応

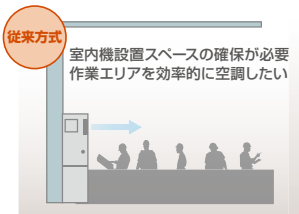
コンパクトな室内ユニットを空調エリアの近傍に設置することでスポット空調をご提案

既存の柱などを利用し設置することで一定区画を空調するゾーン空調をご提案

スポット・ゾーン空調の実現によりダクト工事費用などの削減をご提案

効率的なエリア空調

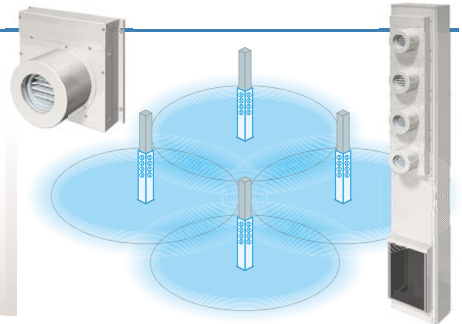
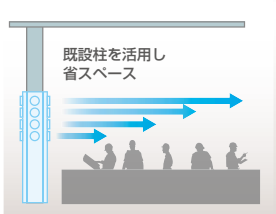
室内ユニットの個別分散設置型だから、狙ったエリアの効率的な空調を実現。



床置パッケージエアコン

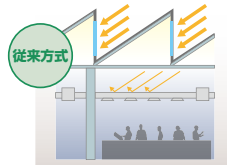


スポット・ゾーン空調システム

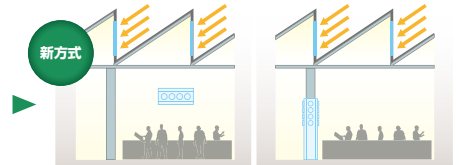


さらに ダクトを必要としないため採光の確保もご提案

室内ユニットのダクト工事が不要だから、採光性の向上で快適な作業環境を実現。



ダクト空調



スポット・ゾーン空調システム

こんなところにご活用ください！

産業分野



工場



整備場

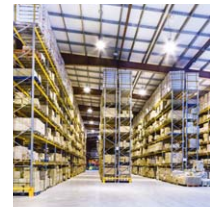
商業・施設など



ホーム



駐車場



倉庫

仕様表／スポット・ゾーン空調システム

室内ユニット (単体)

形名		RPA-AP281UH	
定格冷房能力	(注1)(kW)	2.5(2.8)	
暖房能力	(注1)(kW)	2.8(3.2)	
暖房低温能力	(注1)(kW)	2.3	
定格冷房時の顕熱比		0.91	
電気特性	電源	単相 200V 50/60Hz(室内専用電源)	
	運転消費電力	(A)	0.49 / 0.49
	消費電力	(kW)	0.050 / 0.050
外観	塗色	シルキーシェイド(マンセル1Y8.5 / 0.5)	
	外形寸法	(注2)H×W×D(mm)	500×500×337
総質量	(kg)	18	
空調防音	熱交換器・断熱材	フィンチューブ 難燃性ポリエチレンフォーム	
送風装置	送風機	プロペラファン	
	標準風量	(注3)(m³/min)	10.3(9.8)
	風量範囲	(m³/min)	5.7~10.3
	電動機出力	(kW)	0.054
工運	最大機外静圧	(注4)(Pa)	53
	アフイルタ	調整装置	オイルガードフィルター(別売部品) リモコンスイッチ(別売部品)
配管口径	ガス側	(mm)	φ 9.5
	液側	(mm)	φ 6.4
ドレン口径(呼び径)			25A
	騒音値	(注5)(dBA)	61

(注1) 冷房・暖房能力はJIS B 8615-1条件による、基準配管で単独運転時の値です。
なお()内は最大能力を示します。

(注2) 突起部を除いた値です。

(注3) ()内は別売部品のフィルターキットを使用した場合の値です。

(注4) 風量5.7m³/min時の値です。

(注5) JIS B 8616:2006に準拠し、無響室で測定した音圧レベルの値です。

室外ユニット

相当馬力 (HP)	8	10	12	16			
形名 ROP	MAP2244H	MAP2804H	MAP3354H	MAP4504H			
冷房能力	(注1)(kW)	20.0(22.4)	25.0(28.0)	28.0(33.5)	40.0(45.0)		
暖房能力	(注2)(kW)	22.4(25.0)	28.0(31.5)	33.5(37.5)	45.0(50.0)		
暖房低温能力	(注3)(kW)	18.5	23.5	28.0	38.0		
外観	塗色	シルキーシェイド(マンセル1Y8.5/0.5)					
	外形寸法	H×W×D(mm)	1800×990×780	1800×990×780	1800×990×780	1800×1210×780	
製品質量	(kg)	241	241	241	329		
電気特性	電源	三相 200V 50/60Hz					
	冷房	運転消費電力	(A)	16.2 / 16.2	21.7 / 21.7	28.4 / 28.4	42.7 / 42.7
		消費電力	(kW)	5.03 / 5.03	6.79 / 6.79	9.24 / 9.24	14.1 / 14.1
	暖房	運転消費電力	(A)	17.9 / 17.9	21.6 / 21.6	32.6 / 32.6	41.6 / 41.6
		消費電力	(kW)	5.59 / 5.59	6.76 / 6.76	10.5 / 10.5	13.4 / 13.4
	暖房低温消費電力	(注3)(kW)	5.90 / 5.90	8.23 / 8.23	10.3 / 10.3	14.0 / 14.0	
圧縮機	始動電流	(A)	—				
	形式		全密閉ロータリ式				
	台数	(台)	2	2	2	3	
ケースヒータ	圧縮機	(W)	26×2	26×2	26×2	26×3	
	アクムレータ	(W)	50	50	50	50	
空調防音	熱交換器	制御方式	フィンチューブ 電子制御弁				
	送風機		プロペラファン(直結駆動)				
送風装置	風量	(m³/min)	165	175	193	216	
	電動機	(kW)	1.00	1.00	1.00	1.00	
騒音値	音響パワーレベル	(注5)(dBA)	78.0(79.0)	78.0(79.0)	81.0(83.0)	83.0(85.0)	
	音圧レベル	(注6)(dBA)	55.0(56.0)	57.0(58.0)	59.0(61.0)	61.0(63.0)	
室内接続容量	室内ユニット接続台数	(台)	4~8	5~10	6~12	8~16	
冷媒	種類		インバータ制御 R410A				
	出荷時封入量	(注7)(kg)	11.5	11.5	11.5	11.5	
使用範囲	冷房	室外乾球温度	(°C)	-5~43	-5~43	-5~43	-5~43
		室内湿球温度	(°C)	15~26	15~26	15~26	15~26
	暖房	室外湿球温度	(注8)(°C)	-20~15	-20~15	-20~15	-20~15
		室内乾球温度	(°C)	15~30	15~30	15~30	15~30
設計圧力	高圧部 / 低圧部	(MPa)	3.73 / 2.21	3.73 / 2.21	3.73 / 2.21	3.73 / 2.21	
配管	配管口径	ガス側	(mm)	φ22.2	φ22.2	φ25.4	φ28.6
		液側	(mm)	φ12.7	φ12.7	φ12.7	φ15.9
		バランス側	(mm)	—			
	配管長	最大相当長	(m)	210(実長:190)	210(実長:190)	210(実長:190)	210(実長:190)
		最大落差	(注10)	70(50)	70(50)	70(50)	70(50)
法定冷凍能力	室内機:上	(m)	40(30)	40(30)	40(30)	40(30)	
	室外機:下	(m)	40(30)	40(30)	40(30)	40(30)	
高圧ガス保安法手続区分			3.42	4.06	4.98	6.65	
			不要				

(注1) 冷房能力および電気特性は、JIS条件(室内側:27°CDB/19°CWB、外気側:35°CDB、配管相当長:7.5m、落差:0m)のときの値です。なお()内は最大能力を示します。

(注2) 暖房能力および電気特性は、JIS条件(室内側:20°CDB、外気側:7°CDB/6°CWB、配管相当長:7.5m、落差:0m)のときの値です。なお()内は最大能力を示します。

(注3) 暖房低温能力および電気特性は、JIS条件(室内側:20°CDB、外気側:2°CDB/1°CWB、配管相当長:7.5m、落差:0m)で、1時間運転したときの平均値です。

(注4) 本欄の数値は、RPA-AP281UHを100%容量で組合せたときの室外機単独の値を示します。実際の性能特性は、配管長、落差および室内ユニット・室外機の組合せにより変わりますので技術資料を参照してください。

(注5) JIS B 8616:2015に準拠した音響パワーレベルの値です。()内は暖房運転時の値です。

(注6) JIS B 8616:2006に準拠し、無響室で測定した音圧レベルの値です。()内は暖房運転時の値です。

(注7) 配管分と室外機相当馬力の補正冷媒量は含まれませんので、現地にて配管長さ分の追加封入が必要です。

(注8) -15°C以下での運転が長時間連続するような場所への設置はしないでください。

(注9) R410A仕様のエアコンは圧力が高いため、2種または3種の銅管を使用してください。

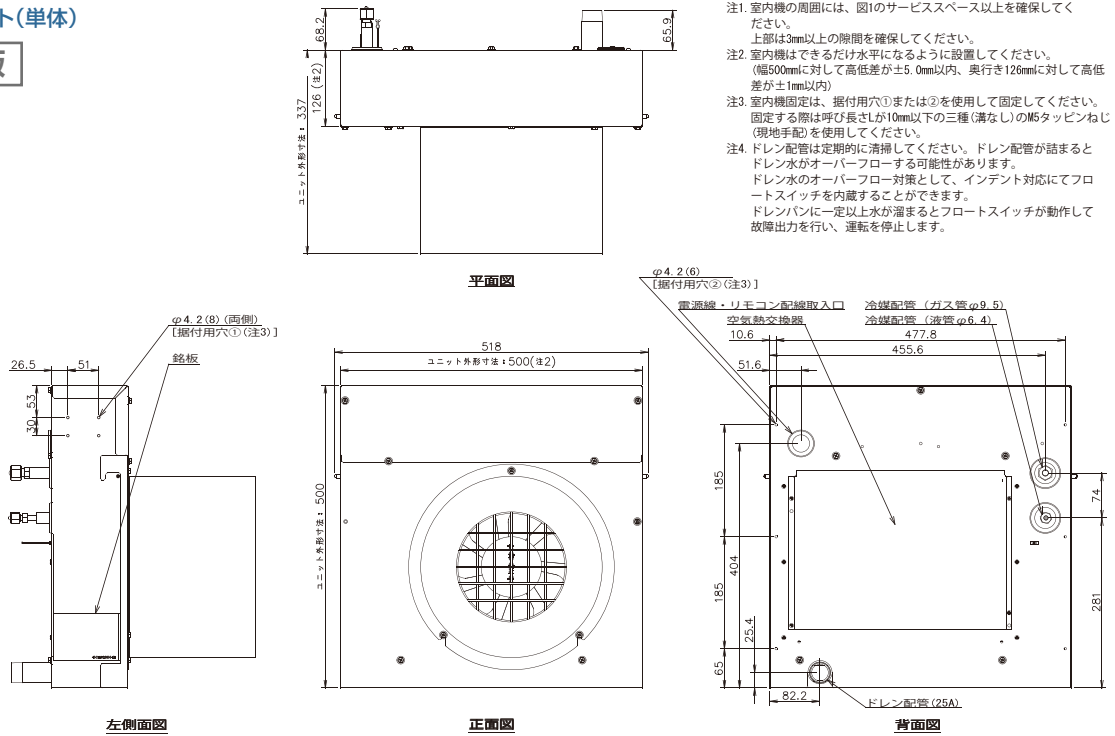
(注10) ()内は室内ユニット間落差が3mを超える場合の最大落差を示します。

外形図

RPA-AP281UH

室内ユニット(単体)

暫定版



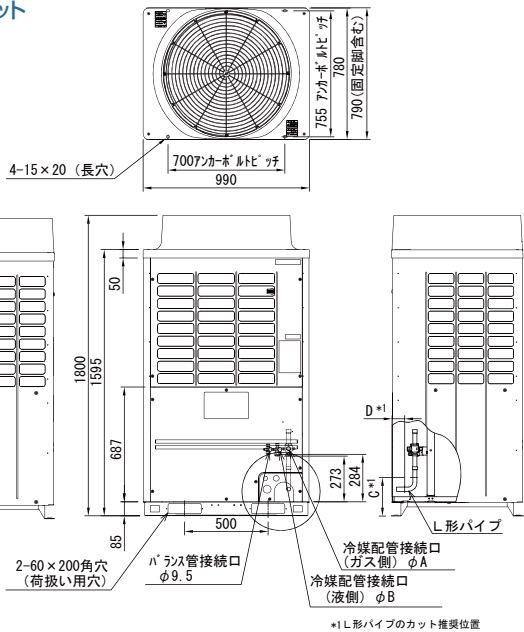
- 注1. 室内機の周囲には、図1のサービススペース以上を確保してください。上部は3mm以上の隙間を確保してください。
- 注2. 室内機はできるだけ水平になるように設置してください。(幅500mmに対して高低差が±5.0mm以内、奥行き126mmに対して高低差が±1mm以内)
- 注3. 室内機固定は、据付用穴①または②を使用して固定してください。固定する際は呼び長さが10mm以下の三種(溝なし)のM5タッピンねじ(現地手配)を使用してください。
- 注4. ドレン配管は定期的に清掃してください。ドレン配管が詰まるとドレン水がオーバーフローする可能性があります。ドレン水のオーバーフロー対策として、インデント対応にてフロートスイッチを内蔵することができず。ドレンパンに一定以上水が溜まるとフロートスイッチが動作して故障出力を行い、運転を停止します。

ROP-MAP2244H

ROP-MAP2804H

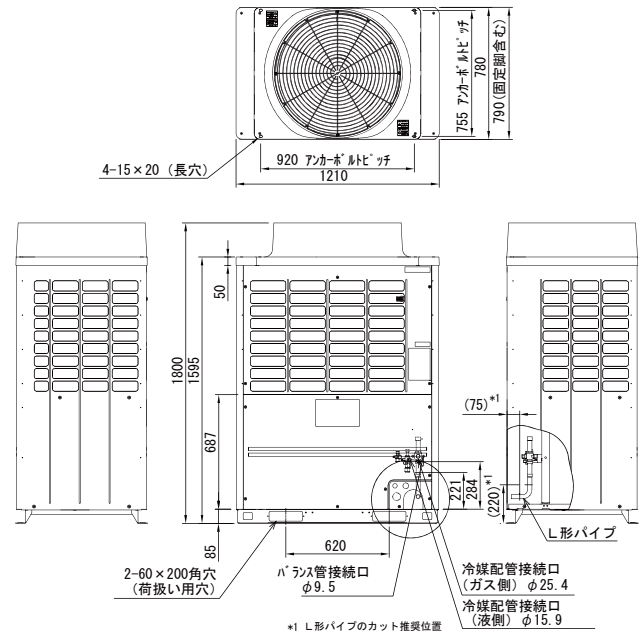
ROP-MAP3354H

室外ユニット



ROP-MAP4504H

室外ユニット



TOSHIBA
Carrier

東芝キャリア株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
<http://www.toshiba-carrier.co.jp>

●このカタログは2016年10月現在のものです。 ●このカタログに掲載の仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。 ●商品の色は印刷の具合で実物とは若干異なる場合があります。